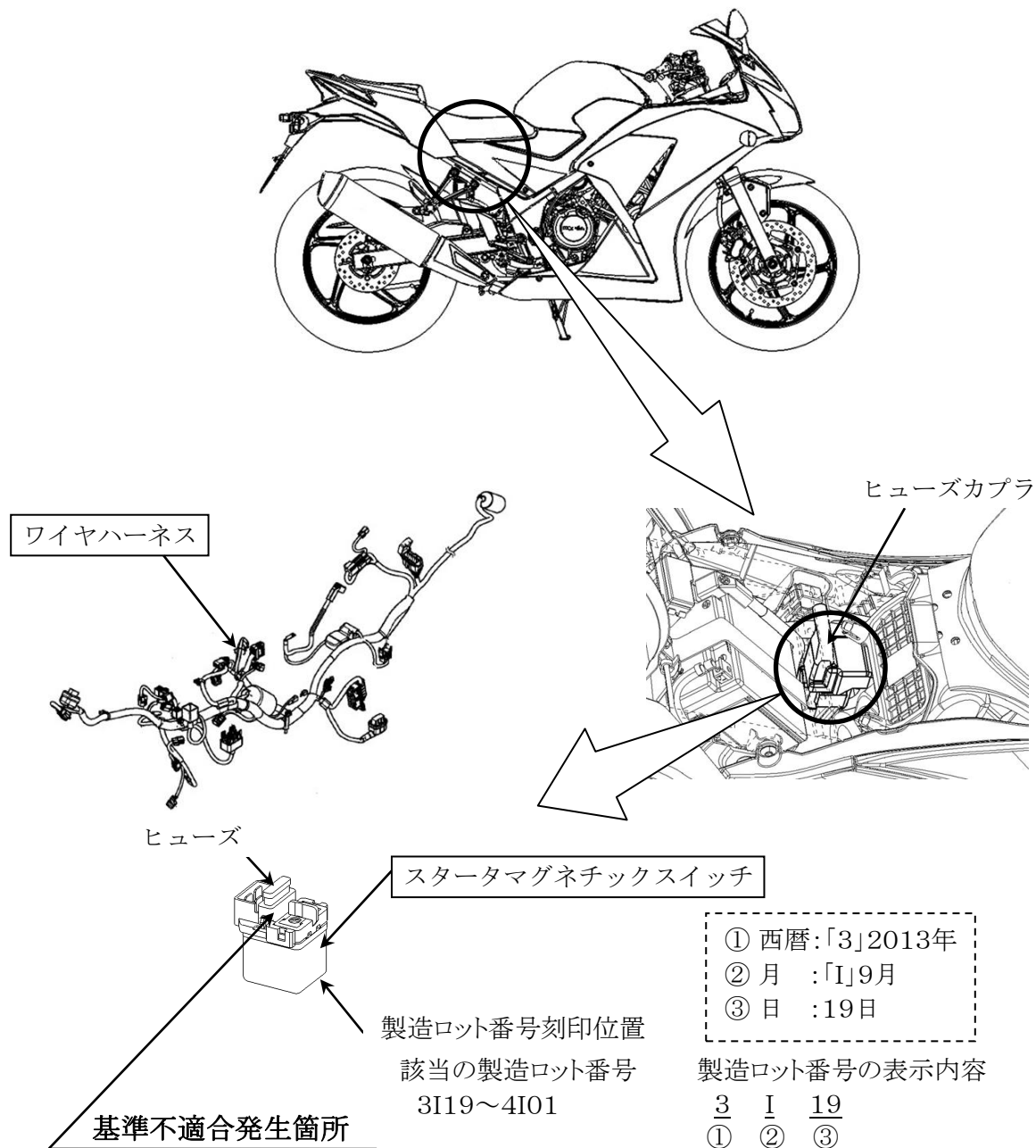


改善箇所説明図



エンジンの始動装置において、スタータマグネチックスイッチの防水用シール剤の充填が不適切なため、シール剤がスタータマグネチックスイッチのヒューズを組付ける端子内部に浸入するものがある。そのため、使用過程で端子内部に浸入したシール剤が軟化してヒューズ端子の接圧が低下し、接触抵抗が増加して発熱し、そのままの状態で使用を続けると、ヒューズ組付部が溶損して導通不良となり、エンストして再始動できない、または、スタータマグネチックスイッチの回路が短絡して火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、スタータマグネチックスイッチを点検し、良品に交換する。また、ヒューズカップラを点検し、溶損している場合は、ワイヤハーネスを新品に交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：車台番号付近に赤色の識別ラベルを貼付する。